

平成23年度 幼稚園関係者による幼稚園評価の集計結果

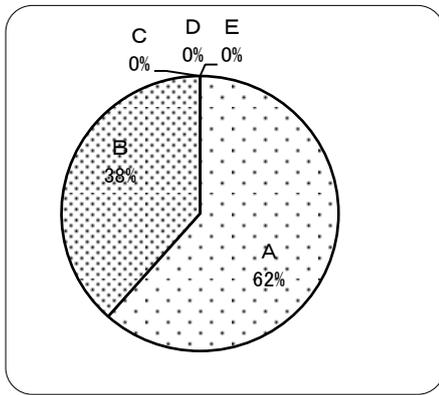
平成24年2月29日
千代田区立お茶の水幼稚園
園長 小林 勇 司

調査人数	16名
回収枚数	13枚
回収率	81%

- A：とてもそう思う・よくあてはまる
- B：そう思う・だいたいあてはまる
- C：あまり思わない・あまりあてはまらない
- D：まったく思わない・まったくあてはまらない
- E：よくわからない

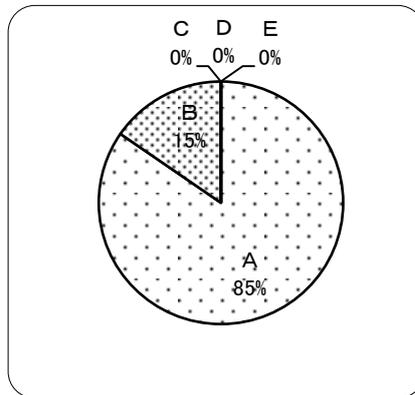
①教育活動全般情報提示

幼稚園運営連絡会や園だより等を通して、幼稚園経営・教育方針を説明してきましたが、本園の教育内容や子どもたちの姿がお分かりいただけましたか。



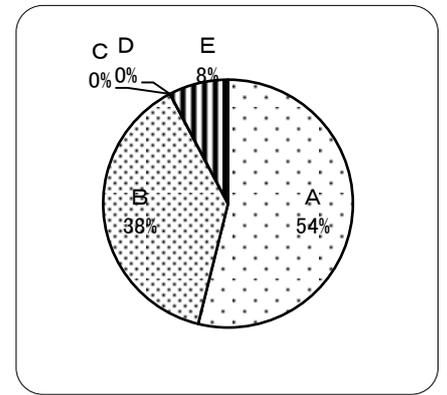
②教育目標

本園では、目指す子ども像として「あかるく げんきな子」「なかよく あそぶ子」「よくかんがえ やりぬく子」の育成を掲げ努力しております。この教育目標は幼児の実態、現代の教育課題等に照らし、ふさわしいものであると思えますか。



③子どもの幼稚園生活

一人一人の子どもが生き生きと自分の良さを発揮し、友達とのかかわりを楽しめるようにしています。日頃、子どもたちは楽しそうに幼稚園生活を送っているように感じられますか。

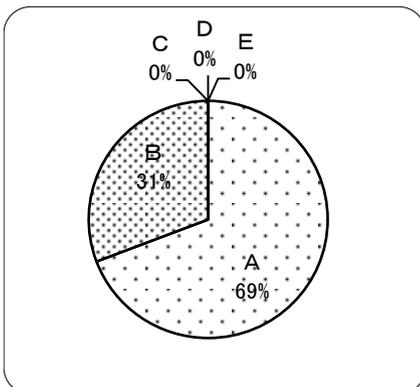


④特色ある教育活動①

日本の伝統・文化

本園の特色として、「こどもの日」などの年中行事や「お茶会」など、日本の伝統・文化を重視した教育を行っています。

本園の日本の伝統・文化を重視した教育の活動は、充実していると思えますか。

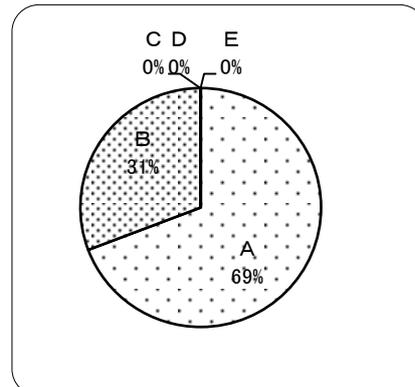


⑤特色ある教育活動②

保護者・地域の教育力

「わくわく縁日」「ふれあいスポーツデー」「もちつき会」など、保護者や地域の教育力を取り入れた教育を進めています。

保護者・小学生・地域の方など様々な人々とのふれ合いを楽しみ、人とのかかわりを学ぶ機会となっていると思えますか。

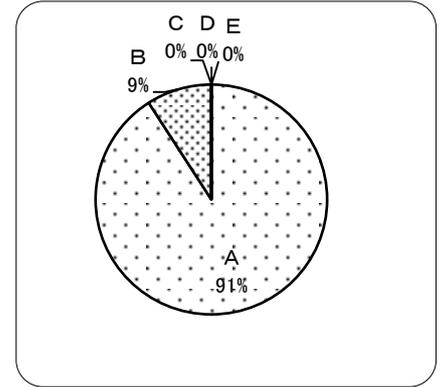


⑥特色ある教育活動③

小学校との連携

「運動会」「学芸会」などの小学校との合同行事、また、1年生から6年生までの全学年と「わくわく縁日」「やきいも会」などの行事を連携して行っています。

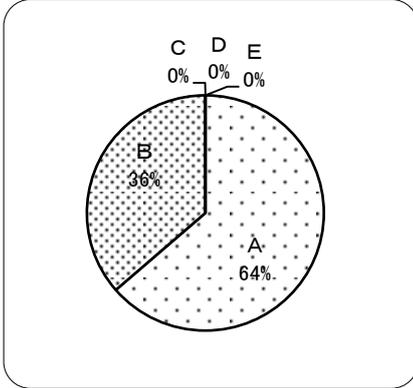
このような小学校との連携は、幼児・児童双方にとって、教育効果をあげていると思えますか。



⑦震災後の対策

今年度、緊急時に確実な連絡を取る方法として、電子メールの活用を呼びかけ、保護者との連携を行ってきました。

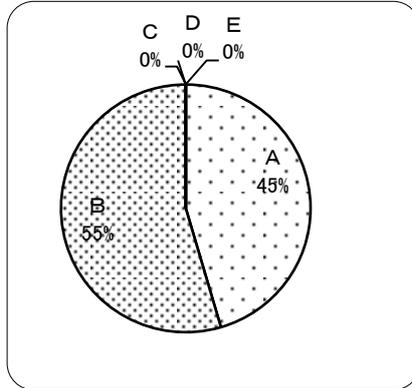
本年のこの対応は、適切だったでしょうか。



⑧安心・安全対策

安全対策として、防犯カメラの設置、幼児が園内にいる時間帯の門の施錠、錦華公園で遊ぶ際の安全対策職員の配置などを行っています。

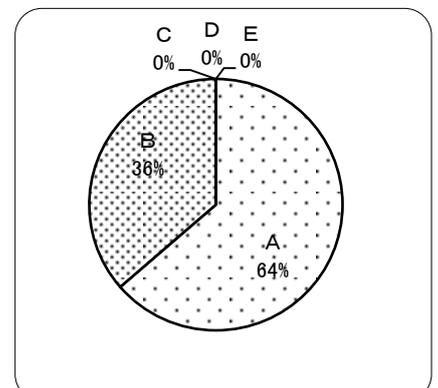
危険防止・幼児の安全確保に努めていると思いますか。



⑨安心・安全対策

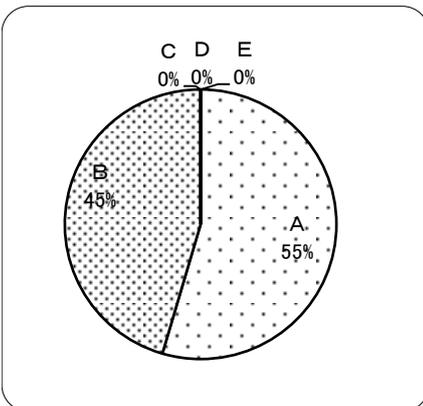
幼児の安全確保のため、安全指導の徹底や年3回の不審者対策の避難訓練等を実施しています。

本園の安全教育は、充実していると思いますか。



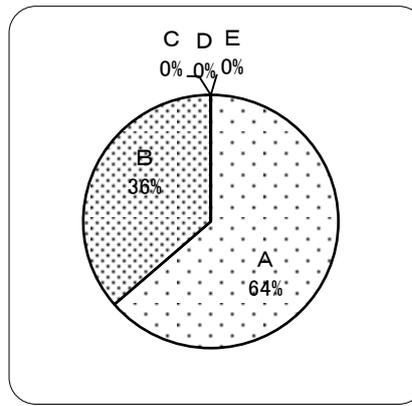
⑩環境教育

幼稚園の裏庭を「おひさまガーデン」として活用し、植物を栽培し、収穫・調理する、家庭から出た廃材を遊びの素材として活用するなど、環境にやさしい教育を行っています。本園の環境教育は、充実していると思いますか。



⑪教職員の地域行事の参加

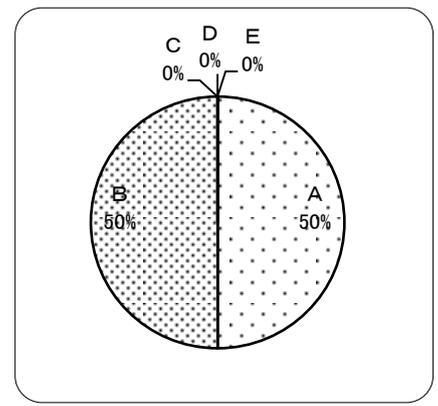
お茶の水幼稚園の教職員は、お祭りをはじめ地域の行事に積極的に参加していると思いますか。



⑫開かれた学校

年3回の幼稚園公開日を実施しています。

お茶の水幼稚園に気軽に足を運ぶことができますか。



○前設問を通して、A(とてもそう思う)B(そう思う)合わせて、90%以上の高評価をいただきました。特に、設問⑥の特色ある教育の「小学校との連携」については、91%の方にA評価をいただきました。また、設問③の子どもたちが楽しそうに幼稚園生活を過ごしているかを聞いている「子どもの幼稚園生活」についても、85%の方にA評価をいただきました。幼稚園での生活の基本となるのは、子どもが楽しく幼稚園大好きと通ってきてくれることです。幼稚園大好き！お友達大好き！小学生大好き！な子どもを育てるために、今後も充実した教育活動の実現にむけて改善・工夫をしてまいります。

○少数ですが、2つの項目においてE(分からないので評価できない)という評価をいただきました。今後は、幼稚園の教育内容や取組、成果をより多くの方に理解をしていただけるように、園だよりの